

2010年8月9日

東京海上日動火災保険株式会社

2009年度 国内事業活動における「カーボン・ニュートラル」の実現

東京海上日動火災保険株式会社(社長 隅 修三、以下「当社」)は、2009年度の国内事業活動において「カーボン・ニュートラル(*)」を実現しましたのでお知らせいたします。”マングローブ植林”を軸に、カーボン・ニュートラルを目指した取り組みは、国内外において類を見ないユニークな取り組みです。

(*)「カーボン・ニュートラル」とは、事業活動により生じるCO2排出量と、マングローブ植林や自然エネルギーの利用、排出権取得等によるCO2の吸収・削減効果の換算量が等しい状態を指します。

1. 当社取り組み(カーボン・ニュートラル化)の特徴

当社では、カーボン・オフセットに取り組むにあたり、

- (1)省エネ・エネルギー効率化の推進
 - (2)グリーン電力等の自然エネルギーの利用
 - (3)カーボン・クレジット(排出権)購入 に加えて、
 - (4)マングローブ植林によるCO2排出量の吸収・固定
- を組み入れています。

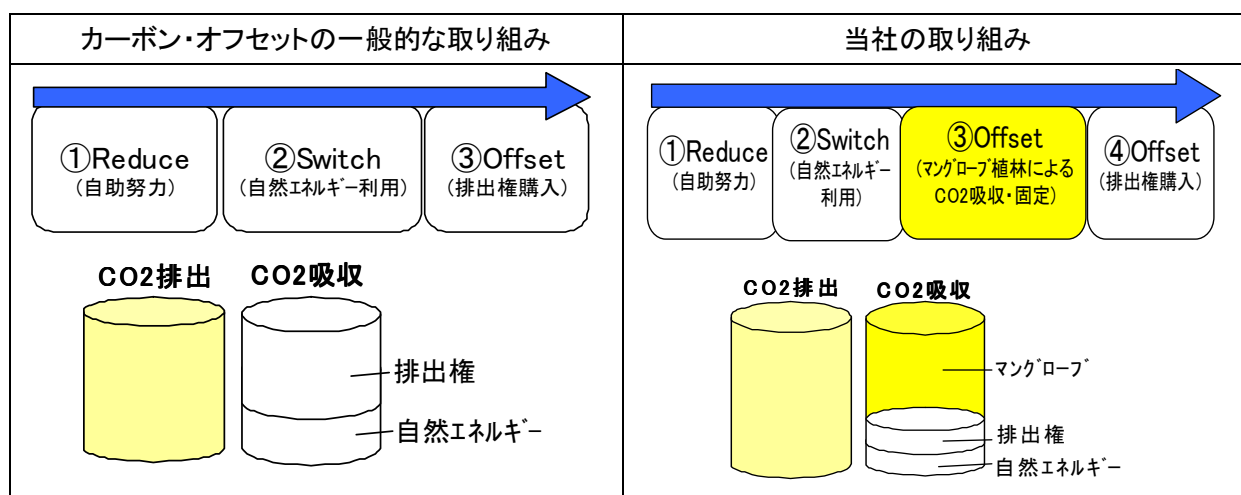
当社では 1999 年から創立 120 周年記念事業の一つとしてマングローブ植林事業を開始し、2010 年 3 月末時点では、東南アジア・インド・南太平洋フィジーの

計 7ヶ国で 6,293 ヘクタール (**東京ドーム約 1,345 個分**)の植林を実施しています。

マングローブ林は、CO2を吸収し固定することにより地球温暖化を防止・軽減するとともに、津波等から人々を守る防波堤の役割を果たすなどの効果があります。当社は「地球の未来にかける保険」としてマングローブ植林事業を100年継続していくことを目指しています。



(写真：2008年2月タイでのマングローブ植林風景)



2. 当社における「カーボン・ニュートラル」の概要

当社の2009年度(2009年4月-2010年3月)における環境データ(実績)は、以下のとおりです。

- (1) 対象: 日本国内における事業活動全般
 (2) 活動: 施設利用によるエネルギー利用(電力・ガス等)、営業活動による自動車・航空機利用
 (3) 実績:

CO2排出量 49,307トン

 <

CO2吸収・固定量 49,561トン

CO2排出量 49,307トン				CO2吸収・固定量 49,561トン	
SCOPE 1	直接	ガスなど	2,447トン	マングローブ植林による吸収・固定	44,000トン
SCOPE 2	間接	電気など	37,148トン	排出権クレジット償却	5,000トン
SCOPE 3	その他	ビジネストラベル (ガソリン、航空機等)	9,712トン	自然エネルギー利用(グリーン電力)	561トン

3. 東京海上グループ全体の「カーボン・ニュートラル」への移行に向けて

東京海上グループでは、今後もグループ全体で環境負荷削減を推進し、2011年度末までにグループ全体(国内・海外)で「カーボン・ニュートラル」の実現を目指します。

(注記)

・2009年度(2009年4月-2010年3月)のCO2排出量、マングローブ植林事業によるCO2吸収量、自然エネルギー利用及び排出権償却によるCO2削減量の算定は、当社自身で確認するだけでなく、第三者機関(株式会社新日本サステナビリティ研究所)に委託して算定業務の結果に対する「合意された手続き」による検証も実施しております。

・「合意された手続き」とは、「財務諸表監査以外の保証業務等に関する実務指針」(公開草案)(平成17年7月8日 日本公認会計士協会)の「14. 合意された手続」及び「公認会計士等が行う保証業務等に関する研究報告」(平成21年7月1日 日本公認会計士協会)の「14. 合意された手続」に準拠した手続であり、予め依頼者と実施者との間で対象範囲及び実施する手続について合意し、その上で手続を実施した結果としての発見事項のみが報告されるものであり、「監査」等と異なり、対象業務について何らかの保証が付与されるものではありません。

・CO2排出量算定の組織境界、活動境界、算出方法および排出係数は、「ISO14064-1」及び「地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)」に基づく、温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度」を参照しています。またマングローブ植林による吸収・固定量に関しては森林吸収源CDMの方法論を参照しています。

・日本国政府の償却口座へ排出権を移行し償却する手続きは、現在実施しています。

(ご参考)

当社の地球温暖化保護に関する各種取り組みについて詳細をホームページに掲載しております。

・地球温暖化に関する総合プログラム

: <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/society/environment/activity/program.html>

・マングローブ植林プロジェクト

: http://www.tokiomarinehd.com/social_respon/contribute/environment02.html

・「Green Gift」プロジェクト

: <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/service/eco/index.html>

以上